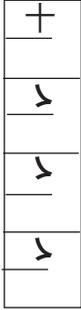


横譜・縦譜対照表

	横譜	縦譜 (枠型)	縦譜 (枠なし)
糸譜名	(1 3 絃) 壹 貳 參 四 五 六 七 八 九 十 斗 為 巾 (1 7 絃は横譜・縦譜とも、十以降が)	(1 3 絃) 一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 斗 為 巾 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7の算用数字になります。)	(1 3 絃) 一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 斗 為 巾
音符記号 (例：十)	<p>$\frac{4}{4}$ のとき</p> <p>全音符 十 — — — (一文字が一拍を表す。)</p> <p>二分音符 十 —</p> <p>四分音符 十</p> <p>八分音符は、下線が 1 本 $\underline{\text{十}}$</p> <p>十六分音符は、下線が 2 本 $\underline{\underline{\text{十}}}$</p> <p>※付点が付く場合は、・ (点) で表示する。</p>	<p style="text-align: right;">$\frac{4}{4}$ のとき</p> <p>八分音符 $\begin{array}{ c } \hline \text{十} \\ \hline \text{十} \\ \hline \end{array}$ (二拍に八分音符が二個)</p> <p>四分音符 $\begin{array}{ c } \hline \text{十} \\ \hline \end{array}$</p> <p>二分音符 $\begin{array}{ c } \hline \text{十} \\ \hline \bigcirc \\ \hline \end{array}$</p> <p>全音符 $\begin{array}{ c } \hline \text{十} \\ \hline \bigcirc \\ \hline \bigcirc \\ \hline \end{array}$</p> <p>十六分音符 $\begin{array}{ c } \hline \text{十} \\ \hline \text{十} \\ \hline \end{array}$ (点)</p>	<p>$\frac{4}{4}$ のとき</p> <p>十六分音符は、右線が二本 十</p> <p>八分音符は、右線が一本 十</p> <p>四分音符 十</p> <p>二分音符 十</p> <p>全音符 $\begin{array}{ c } \hline \text{十} \\ \hline \\ \hline \\ \hline \\ \hline \end{array}$ (一文字が一拍を表す。)</p> <p>※付点が付く場合は、・ (点) で表示する。</p>
休符	<p>休符は全て ○ の表示</p> <p>四分休符 ○</p> <p>八分休符 $\underline{\bigcirc}$</p> <p>16分休符 $\underline{\underline{\bigcirc}}$</p> <p>音をのばすとき — (スラー)</p>	<p>四分休符 ○ または \bigcirc</p> <p>八分休符 \triangle または \blacktriangle</p> <p>音をのばすときは、 中央に点のある \bigcirc \blacktriangle の記号を使う。</p>	<p>休符は全て ○ の表示</p> <p>四分休符 ○</p> <p>八分休符 \bigcirc</p> <p>16分休符 \bigcirc</p> <p>音をのばすとき (スラー)</p>
指記号 (親指の表示はなし)	<p>人差指 2 または /</p> <p>中指 3 または //</p> <p>薬指 4 または ///</p> <p>※同じ指記号が続くときは — で表示する。</p> <p>例 $\text{十} \text{十} \text{十}$ $\text{十} \text{十} \text{十}$ 3 ——— または 3 — —</p>	<p>人差指 2</p> <p>中指 3</p> <p>薬指 4</p> <p>※同じ指記号が続くときは — で表示する。</p> <p>例 十^3 十^3 十 十 十 十</p>	<p>人差指 2 または /</p> <p>中指 3 または //</p> <p>薬指 4 または ///</p> <p>例 十^3 $\text{十}^//$ 十 $\text{十}^//$ 十 $\text{十}^//$</p>

	横譜	縦譜 (杵型)	縦譜 (杵なし)
右手記号	すくい爪 $+ \vee, \overset{\vee}{+}$ 合わせ爪 $(\begin{smallmatrix} 五 \\ + \end{smallmatrix})$ かき爪 $\{ \underset{3}{五} \}$ わり爪 $\{ \underset{2}{五} \} \{ \underset{3}{五} \}$ はじき $\overset{\frown}{五}$ グリッサンド (例) $\left\{ \begin{smallmatrix} 五 \\ 六 \\ 七 \end{smallmatrix} \right\}$ 輪連 (例) $\overset{\sim}{\text{巾}} - \text{八}$ トレモロ $\text{巾} \overset{\text{tr}}{\sim}$	すくい爪 $+ \text{ス}$ 合わせ爪 $五十$ かき爪 $五六^3$ わり爪 $\begin{matrix} 五六^2 \\ 五六^3 \end{matrix}$ グリッサンド (例) $\overset{\sim}{五六七}$ トレモロ 輪連 $\begin{matrix} \text{巾}^{\text{tr}} & \text{サ} & \text{巾} \\ \sim & \sim & \sim \\ \text{七}^{\text{ハ}} & & \text{七}^{\text{ハ}} \end{matrix}$	すくい爪 $+ \text{ス}$ 合わせ爪 $五十$ かき爪 $五六''$ わり爪 $\begin{matrix} 五六' \\ 五六'' \end{matrix}$ グリッサンド (例) $\overset{\sim}{五六七}$ トレモロ 輪連 $\begin{matrix} \text{巾}^{\text{tr}} & \text{サ} & \text{巾} \\ \sim & \sim & \sim \\ \text{七}^{\text{ハ}} & & \text{七}^{\text{ハ}} \end{matrix}$
	ほかに、主に古典曲で使用される記号に、打ち爪、すり爪、ながし爪などがあります。		
左手記号	半音押し (弱押し) $\overset{\wedge}{+}$ または $\overset{\Delta}{+}$ 半音あと押し $\overset{\wedge}{+}$ または $\overset{\Delta}{+}$ 一音押し (強押し) $\overset{M}{+}$ または $\overset{\blacktriangle}{+}$ 一音あと押し $\overset{M}{+}$ または $\overset{\blacktriangle}{+}$ 押し放し (例) $\overset{\wedge}{+}$ $\overset{\Delta}{+}$ つきいろ $\text{ツ}+$ ひきいろ $\text{ヒ}+$ 消し ケ 左手のピチカート \oplus	半音押し $\text{ヲ}+$ 半音あと押し 十 一音押し $\text{オ}+$ 一音あと押し 十 押し放し (例) $\begin{matrix} \text{ヲ}+ & \text{オ}+ \\ \text{ハ} & \text{ハ} \end{matrix}$ つきいろ $\text{ツ}+$ ひきいろ $\text{ヒ}+$ 消し ケ 左手のピチカート $\overset{\text{左}}{\oplus}$ 、 \oplus	半音押し $\text{ヲ}+$ または $\times\text{十}$ 半音後押し 十 一音押し $\text{オ}+$ または $\times\text{十}$ 一音後押し 十 押し放し (例) $\begin{matrix} \text{オ}+ & \times\text{十} \\ \text{ハ} & \text{ハ} \end{matrix}$ つきいろ $\text{ツ}+$ ひきいろ $\text{ヒ}+$ 消し ケ 左手のピチカート \oplus

	横譜	縦譜 (枠型・枠なし)
繰り返し記号	<p style="text-align: center;">  </p> <p style="text-align: center;">(一小節をそのまま繰り返す または小節の一部を繰り返す)</p> <p>(例)</p> <p style="text-align: center;">  </p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>(例)</p>  <p>(繰り返し記号 を使った場合)</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>(例)</p>  <p>(繰り返し記号 ノを使った場合)</p> </div> </div>